

桃生小富士展

「藤」(1999年)

Kohuji Monou Exhibition

2010年
1月30日(土)~2月28日(日)

開館時間：午前9時半～午後4時半（入館は午後4時まで）

休館日：月曜日、祝日の翌日（2月12日は休館）

会場：国立ハンセン病資料館 1階ギャラリー

観覧料：無料

桃生小富士展

Kohuji Monou Exhibition

2010年1月30日(土)~2月28日(日)

国立ハンセン病資料館 1階ギャラリー

本展覧会では、桃生小富士(ものうこふじ)氏による絵画作品をご紹介いたします。

桃生氏は1930(昭和5)年、宮城県に生まれ、1951年、20歳で国立療養所東北新生園に入園しました。入園してからは川柳をはじめとする文芸活動を熱心に行い、園内の川柳社代表を長年務めました。

それとともに絵画作品を制作し、それらの作品は現在、園の機関誌である『新生』誌の表紙を飾っています。色紙に描かれた自然の情景や風景などの色鮮やかな水彩画は、桃生氏独自の世界観をつくりだし、見る人を魅了します。

しかし、桃生氏のハンセン病回復者としてこれまで生きてこられた人生は決して平穀なものではなかったはずです。そのように想像する時、これらの美しさ、やさしさ、やわらかさを持つ絵が生み出されたこと自体が不思議でもあり、貴重であることがわかります。

本展覧会ではこれまで桃生氏が制作した作品の内、50点余りを桃生氏の川柳とともにご紹介いたします。桃生氏のこころが込められたこれらの作品を是非この機会にご覧ください。

※会期中、作品保存のため一部展示替えがございます。ご了承ください。

記念コンサート

クラシックとポップスを融合させた楽曲を中心に活動している男性4人ユニットEverly(エバリー)が、桃生小富士展に合わせ、演奏会を開きます。彼らの音楽とともに、味わい深い桃生小富士作品の魅力にふれてみませんか?

日時：2010年2月13日(土) 13:30～15:00(開場13:00)

場所：当館映像ホール 入場無料。当日、先着順に150人まで受け付けます。

国立ハンセン病資料館

National Hansen's Disease Museum

〒189-0002 東京都東村山市青葉町4-1-13

TEL 042-396-2909 FAX 042-396-2981

URL <http://www.hansen-dis.jp>



白牡丹[1999年]



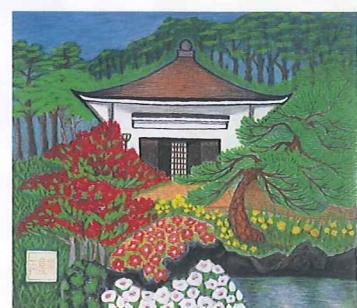
人生の原点 ふるさとの海[1999年]



早春の詩(紅白白梅と白目)[2005年]



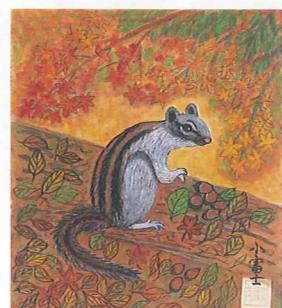
タンチョウ[2000年]



靈安堂(新緑)[2004年]



春の調べ つくしんぼ[2004年]



エゾシマリス[2007年]

交通案内

- 西武池袋線清瀬駅南口から、久米川駅行きまたは所沢駅東口行きバスで約10分
- 西武新宿線久米川駅南口から、清瀬駅南口行きバスで約20分
※いずれもバス停留所「ハンセン病資料館」で下車すぐ
- JR新秋津駅から徒歩約20分

